

地域元気アップ講座報告（アンケートまとめ）

資料 3-2

2月25日（勤労者会館）：参加者29人、アンケート回答者13人

3月6日（高齢者生きがい活動センター）：参加者26人、アンケート回答者18人

◆本日の講座はいかがでしたか？

2月25日（勤労者会館）

良かった ← 4(6人)・3(5人)・2(0人)・1(0人) → 悪かった *無回答(2人)

(意見があれば記入ください)

- ・みなさんとの話し合いができました。老老世帯に対する取り組みが参考になりました。
- ・まだまだ知られていない講座だと思う。
- ・本日の参加者はボランティア活動のベテランが多く、それぞれに多数の団体に所属されていた。新たな団体への加入は難しいと感じた。
- ・ラコルタのボランティアに早速申込みました。
- ・高齢者（80歳代）でもできるの？との声がありました。

3月6日（高齢者生きがい活動センター）

良かった ← 4(5人)・3(12人)・2(1人)・1(0人) → 悪かった

(意見があれば記入ください)

- ・詳細に説明頂き、活動の内容がよくわかった。
- ・「私たちの活動を紹介します」では活動内容のメモがあればよかった。
- ・内容もわからずいきなり参加したが、元気アップにつながりそう。
- ・お手伝いしたい。

◆印象に残った内容はどれでしたか？

2月25日（勤労者会館）

1. 高齢者が社会参加する意義 (7)
2. 私たちの活動を紹介します！ (3団体の活動紹介) (3)
3. グループ交流 (5)
4. 活動体験の調整

3月6日（高齢者生きがい活動センター）

1. 地域活動をしている先輩に聞いてみよう (6)
2. 私たちの活動を紹介します！ (3団体の活動紹介) (3)
3. グループ交流 (2)
4. 活動体験の調整 (1)

- ◆今後、シニア世代が地域活動やボランティア活動に参加するために「あったら良いな」と思う取り組みがあれば記入ください。

2月25日(勤労者会館)

- ・地域活動やボランティア活動に参加したいと思う人はいると思うが、限られた人だけというイメージが大きい。民生100年を機にPRをもっとしたらよい。
- ・助け愛隊の普及。

3月6日(高齢者生きがい活動センター)

- ・短期や単発のボランティアがあれば、情報を出してくれると良い。
- ・今日のような場所、機会を多くして欲しい。

- ◆その他ご意見等があれば記入ください。

2月25日(勤労者会館)

- ・このようなPRの場は大いに有益だと思う。自分は高齢者対象の活動を少しだけやっているが、このような場で「はじめてみよう」という方が増えることは良いことだと思う。
- ・まずやってみること！「出来る時に出来ることを出来るだけ。気張らない事が長続きのコツ」が参考になりそうです。

3月6日(高齢者生きがい活動センター)

- ・グループ交流で、みなさんの話を聞いて勉強になった。
- ・今日行くところがある、今日用事がある、(きょういく・きょうよう)も、元気でなければどこにも行けない。健康が第一、と心に留めている。

(3月～4月活動体験の体験者数)

- ・福祉委員会活動(子育てサロン、いきいきサロン等)の体験:のべ24人
- ・ボランティアセンター(コミュニティサロン)の体験:のべ13人
- ・ぷちボラ(ラコルタ)の体験:のべ5人
- ・ボランティア入門講座(主催:ラコルタ)への参加:1人
- ・ボランティア各養成講座(主催:社協)への参加:3人
- ・助け愛隊ボランティア養成講座への参加:2人
- ・ボランティアグループへの体験加入:1人

⇒体験後も活動／登録:福祉委員会9人、ラコルタ3人、ボランティアセンター登録5人